

『一つもむだに捨てない』ヨハネの福音書 6章1～15節 2017.8.13(聖日礼拝説教より)

『主は…ひとりでも滅びることを望まず、すべての人が悔い改めに進むことを望んでおられるのです。』

ペテロの手紙第二 3章9節

『平和』とは、漢字的には「全ての人が平等に満腹している状態」のこと！誰もが満腹！皆が笑顔！皆平和について考える。

①パンの奇跡に対する人々の反応…イエス様は、何千人分の食事をどうしようかとピリポに問うも、『200デナリでも足りない！』と現実的！アンデレは5つのパンと2匹の魚を見つけるも、『これで何になろう』と悲観的！群衆は、『自分たちの王にしよう！』と熱狂的！神の御心からは遠かった！しかし主は、人の無理解など関係なしに憐れみ、奇跡を行われた！神は絶えず働きかけ、教え、ご自身の御心が正しく理解され、受け止められることを願われる！Ⅱペテロ3:9！

②パンの奇跡にこめられた神の御心…◆第一は「憐れみ」。『イエスは、群衆が羊飼いのいない羊のようであることを深くあわれまれた(マルコ6:34)』。道に迷い、悪魔に狙われ滅びようとしている私たちを見て憐れみ、教え、助け、導かれる！神は、御子を信じる者がみな永遠のいのちを持ち、そのひとりひとりを終わりの日に甦らせてくださる！◆イエス様は、パンと魚を『感謝して分けられた』！『感謝(ユカリスト)』とは、「聖餐」の意。荒野で裂かれたパンは、十字架で、御自分の体を裂いて私たちの罪の身代わりとされたイエス様の「贖い」を表す！裂かれたパンは、私たちが罪から救う『命のパン』！◆パンは『欲しいだけ分けられた(11)』。憐れみ豊かな今の時代、神からの祝福は、求める者に欲しいだけ与えられる！ヨハネ10:10「(羊が持つ)豊かないのち」とは、「あり余るほど」の意！その恵みの豊かさ知るダビデも言う、『私の杯はあふれています(詩篇23:5)』！神の赦しと憐れみが私たちから溢れ出て、赦し、励まし、隣人を潤し、神の平和が実現する！『平和をつくる者は幸い！その人たちは神の子どもと呼ばれる(マタイ5:9)』。余ったパン切れを集めると12のカゴが一杯に！12弟子一人一人にも十分な糧が残された！『無駄にしない』とは、「滅ぼさない」の意。イエス様が与える命のパンを食べる者は一人も滅びず、終りの日まで守られる！同じパンを食べ、同じ杯から飲む兄弟姉妹(教会)は、互いに感謝と尊敬をもって恵みを分かち合う！

★『私の杯はあふれています』と告白する私たちが、持っているもの(時間、お金、力、能力…)を分け合う時、皆が満腹、皆が笑顔となり、皆の平和を実現する者同士となる！